

記念に大きくなる木を植えたい

月桂樹

6年生が話し合っって植える木を決めました。月桂樹には「栄光」「勝利」「榮譽」という意味があるそうで、縁起のよい木だということです。その月桂樹に、木場小学校の伝統を長く受け継いでほしいという思いを込めました。
みんなで大切に育てていきましょう。



植樹式を予定していた日に、木場潟東園地で熊の出没情報があったため、6年生が全校を代表して植樹しました。

運動場で遊ぶ子ども達の目につきやすい場所に植えました。



かつて校樹として親しまれてきた樺の木が朽ちてしまったため伐採しました。新しい校樹として大切にします。



記念碑には「キバシカ」も彫ってもらいました。

